

「市長への手紙」HP掲載データ（令和3年1月）

見出し	0301-01 市章を市が発行する印刷物に載せて認知度をあげては
ご意見	広報くじの1日号には市章がついているが、15日号にはついていない。市を代表する施設（よむのす）のパンフにも市章が印刷されていない。市章があるわけですから、認知度UP、啓蒙のためにも、市が発行する印刷物に掲載するよう検討されてはどうか。
回答	<p>広報くじ15日号には、市民の情報お知らせ版として、情報量や内容を優先して発行しているため、紙面のスペースを十分に確保できないこともあり、ご提言のとおり、市章のマークを掲載していませんでした。市民の皆さんがわかりやすい紙面構成を考慮して、広報くじ15日号にも市章の掲載を検討してまいります。</p> <p>市章は、現在のところ、市民の皆様に目の触れることの多い、広報1日号や市から送付する封筒について、印刷しているところであります。</p> <p>印刷物の形状やデザインにもよりますが、引き続き、市で発行する印刷物等に活用してまいります。</p>
担当課	地域づくり振興課 電話：0194-52-2116 総務課 電話：0194-52-2112

「市長への手紙」HP掲載データ（令和3年1月）

見出し	0301-02 よむのすは外観から集客できるような工夫を
ご意見	よむのすは外観から内部のすばらしさがわからない。一目で入ってみようと思うような導入・案内のための表現がほしいという声が多くあります。
回答	<p>YOMUNOSU（よむのす）では、来街者の入館に繋げるため、令和2年10月に指定管理者の久慈市観光物産協会において、施設入口や館内に装飾したカボチャ等を配置し、ハロウィン風の飾りつけを行いました。飾りつけの評判は上々で、先日からは、外観にイルミネーションを設置しております。</p> <p>今後も、折を見て施設の飾りつけを行うほか、新たに入館誘導用の看板等を施設入口付近に配置するなど、ご意見の趣旨を参考としながら、魅力的で入ってみようと思う施設になるよう努めてまいります。</p>
担当課	商工市街地振興課 電話：0194-52-1525

「市長への手紙」HP掲載データ（令和3年1月）

見出し	0301-03 コロナウイルスで久慈市の地域住民が分断されている
ご意見	久慈市に入ると新型コロナウイルスに感染するという風評が出回っている。自然と地域住民の分断が表面化している。現状の実態把握と対応策の策定を望みます。
回答	<p>岩手県内の新型コロナウイルスの感染状況は、全国の感染者数の増加に伴い感染の確認が増加しており、11月に入ってからさらに加速しています。</p> <p>岩手県では県内での感染拡大の要因の一つとして、店舗や施設内でのクラスターの発生を挙げています。そのため県では、対象時期に対象店舗を利用した方々に対して保健所へ連絡を求めています。</p> <p>また、知事からのメッセージとして、「県民」には、改めて基本的感染対策の実施、常時マスクの着用、三密を伴う会合等の回避をお願いしているほか、「事業所」には、感染対策の徹底、従業員の健康状態の把握、「接待を伴う飲食店の利用者と従事者」には、COCOA等による接触情報、連絡先情報の記録、「医療機関」には、発熱等の症状がある方への積極的な検査の実施をお願いしています。</p> <p>久慈市でも、11月に入ってから新たに3名の感染者が確認され、累計感染者数は8名となりました（令和2年11月27日現在）。</p> <p>久慈市では、市長を本部長とする「久慈市新型コロナウイルス感染症対策本部」を設置しており、市民、事業者への支援や感染対策の周知を行っています。</p> <p>これまでも市民に対して、広報くじや防災行政無線、市ホームページなどにより感染予防対策の実施等と呼び掛けてきましたが、11月以降の感染拡大の状況を受け、改めて防災行政無線により、日常的な感染防止対策の実施や感染確認地域へ移動の際は対策を徹底するよう呼び掛けています。</p> <p>ご提言のありました地域住民の分断についてではありますが、久慈市の親族を訪問することを避ける行為等は、住民一人ひとりの考えによ</p>

	<p>る感染予防策と捉えていますが、風評に惑わされることなく、正確な情報に基づき、基本的な感染予防対策を実施できるよう、引き続き必要な情報の提供を行ってまいります。</p> <p>岩手県内のみならず、全国的に感染が拡大している状況です。現時点では比較的人口の多い地域での発生に注目が集まっていますが、どの地域で感染者が発生してもおかしくはありません。改めて、風評に惑わされることなく、正確な情報に基づき、一人ひとりが基本的感染対策を徹底するよう、引き続き注意喚起を行ってまいります。</p>
担当課	保健推進課 電話：0194-61-3315

「市長への手紙」HP掲載データ（令和3年1月）

見出し	0301-04 北の越川の河川改修工事をしてほしい
ご意見	<p>小屋畑川の河川改修工事が始まっていますが、北の越川の工事は全く進んでいません。小屋畑川の上流に集中豪雨が発生した場合、北の越川にも流れ、宇部川の洪水の原因になります。小屋畑川で河川改修工事を進めるなら、同時に北の越川河川改修工事を行わなければ事態は解決しません。</p>
回答	<p>北の越川は、長期的・計画的な河川改修事業は行われていないところですが、災害復旧事業などでブロック積により護岸整備を行った箇所も多くあります。</p> <p>当該河川の改修事業については、市内河川改修計画の整備状況や財政状況などを勘案しながら、改修を進めてまいります。</p> <p>また、河川内に堆積した土砂や流木については、河道掘削等の実施により適切な維持管理に努めてまいります。</p>
担当課	建設整備課 電話：0194-52-2124

「市長への手紙」HP掲載データ（令和3年1月）

見出し	0301-05 雨の日でも遊べる公園がほしい
ご意見	雨の日でも遊べる公園があればいいと思います。
回答	<p>久慈市には雨の日でも遊べる公園はありませんが、駅前の「YOMUNOSU」や「市民体育館・幼児体育室」、「福祉の村温水プール」など、雨の日でも遊べる施設はあります。今後、雨の日でも遊べる公園の建設については、検討を進めていきます。</p> <p>なお、令和5年春には夏井町に「広域道の駅」がオープン予定で、大型遊具のあるキッズスペースを設置することとしています。</p>
担当課	建設整備課 電話：0194-52-2124

「市長への手紙」HP掲載データ（令和3年1月）

見出し	0301-06 上長内に行き止まりの看板を設置してほしい
ご意見	<p>小久慈方面に行く道と間違い、勝田酒店と公衆電話ボックスの間の道を車両が通行し、脱輪したこともあった。</p> <p>ゴミステーション近くに行き止まりの看板を設置してほしい。</p>
回答	<p>ご提言のありました道路は、現地を確認したところ、道路は狭く、沿線に居住される方の生活道路として利用されていることを確認しました。</p> <p>注意喚起看板の設置については、今後、地域の皆様との合意形成を図りながら、設置に向け検討してまいります。</p>
担当課	道路河川維持課 電話：0194-52-2151

「市長への手紙」HP掲載データ（令和3年1月）

見出し	0301-07 県立病院通りの歩道の舗装が壊されている
ご意見	<p>県病院通りの歩道の植栽によって舗装が壊されている。見栄えも悪く歩行者に危険である。点字ブロックもあるが、視覚障がい者が歩ける状況ではない。</p> <p>植栽の撤去、舗装の復旧を願いたい。</p>
回答	<p>ご提言のありました市道門前源道線及び門前源道2号線の植栽、舗装についてですが、植栽の根上がりによる舗装の損傷が生じていることから、植栽の伐採と歩道の舗装補修が必要な路線であると認識しています。</p> <p>現在、当該路線については、植栽の伐採を順次進めているところであり、植栽の根上りを解消後、引き続き、歩道の舗装補修に取り組んでまいります。</p>
担当課	道路河川維持課 電話：0194-52-2151

「市長への手紙」HP掲載データ（令和3年1月）

見出し	0301-08 下水道の一般家庭への普及率が悪い
ご意見	下水道の一般家庭の普及率が悪いようだ。汲み取り費を値上げするなどして、切り替えをするようにしてください。
回答	<p>当市の公共下水道が整備されている区域で下水道を使用している人の割合は64.6%（令和元年度末現在）となっており、毎年増加傾向がありますが、岩手県全体の平均89%（令和元年度末現在）を約24%下回っており、下水道への接続は大きな課題となっています。</p> <p>このことから、広報くじへの特集記事の掲載や水洗トイレへのリフォーム資金に係る利子への助成制度などを通じて、下水道への接続率の向上に取り組んでいるところです。</p> <p>また、汲み取り費の値上げにつきましては、久慈広域連合において、時機を踏まえ、汲み取り手数料の見直しを行っているところです。</p> <p>今後においては、下水道への接続は、生活環境の改善や公共用水域の保全に資するため必要であると認識しており、引き続き下水道への接続率向上に取り組んでまいりますので、ご理解をお願いします。</p>
担当課	上下水道整備課 電話：0194-52-2189

市長への手紙」HP掲載データ（令和3年1月）

見出し	0301-09 下戸鎖バイパス完成記念の看板を再建立してほしい
ご意見	県道7号久慈岩泉線下戸鎖バイパスが平成15年ごろに完成した折、市役所の計らいで記念の看板を立てていただきました。バイパスを通るとき、バイパスのありがたさを感じながら、見て通るのを楽しみにしていました。令和元年12月に柱の腐食により看板が倒れたようでしたが、また、建てていただけるだろうと待っていました。どうか、元の場所に建てていただけないでしょうか。
回答	<p>県道7号久慈岩泉線の下戸鎖バイパス完成時に建立された記念看板の再建立については、当地域の道に係る歴史を伝えるものとして必要性は認識しています。しかしながら、看板の再建立にあたりましては多額な費用を要することから、山根市民センターにおいて地域住民の意向を確認のうえ、対応について検討してまいりたいと思います。</p> <p>なお、建立されておりました看板については、現在、山根市民センターにて保管しており、今後センター内での展示などを考えてまいります。</p>
担当課	建設企画課 電話：0194-52-2120 山根市民センター 電話：0194-57-2055

「市長への手紙」HP掲載データ（令和3年1月）

見出し	0301-10 宇部町畠山商店付近の交差点が危険
ご意見	宇部町の畠山商店付近の交差点が危険です。子供達の通学時、車が交差する時、何回も危ない場面を見ました。市道が狭いためです。何度か交通事故も起きています。
回答	<p>畠山商店近くの交差点は、国道45号と市道宇部岩瀬張線の丁字路交差点であり、国道は復興事業で大型車両の通行が増加し、市道も同様に採石場に向かう大型車両等が頻繁に通行する状況にあります。また、国道側の緩やかなカーブの内側に市道が接続する形となっており、見通しが良くない状況になっていることに加え、市道も狭い状況にあります。</p> <p>現地で詳しくご説明いただいたとおり、子供の横断や車のすれ違いでご不便をお掛けしている状況であるとは思いますが、当該交差点の市道拡幅については、市内の要望箇所の整備状況や、財政状況などを勘案しながら進めてまいります。</p>
担当課	建設整備課 電話：0194-52-2124

「市長への手紙」HP掲載データ（令和3年1月）

見出し	0301-11 なぜ、インフルエンザ予防接種の補助金がないのでしょうか
ご意見	インフルエンザ予防接種は近隣町村では無料なのに、なぜ、久慈市では補助金がないのでしょうか。
回答	<p>インフルエンザ予防接種は、インフルエンザの発病を一定程度予防することや、発病後の重症化や死亡を予防することに関して一定の効果があるとされています。</p> <p>我が国における接種対象者として、65歳以上の方及び60歳以上65歳未満の方で一定の障害を有する方等が、予防接種法に基づく定期接種（B類疾病）（以下、高齢者等と表記）の対象となっており、それ以外の方が接種する場合は任意接種となります。</p> <p>久慈市では、高齢者等に対しては、2,000円を上限に接種費用を助成しており、任意接種の方のうち、生後6月から小学校就学の始期に達するまでの方（以下、乳幼児と表記）に対しては、2回分の接種費用を全額助成しています。</p> <p>近隣では、全住民の接種費用を全額助成している町村もありますが、県内14市では、高齢者等の場合、平均2,300円の助成状況であり、子どもの任意接種の場合は、年齢層は各市で違いがありますが、接種1回分につき平均2,100円の助成状況です。なお、乳幼児の接種費用を全額助成しているのは、県内14市の中で久慈市のみです。</p> <p>令和2年度に関しては、新型コロナウイルス感染症と季節性インフルエンザの同時流行に備えるため、国の交付金を活用し、高齢者等の接種費用を全額無料にするとともに、助成開始時期も1ヵ月早め10月1日とすることで、新型コロナウイルス感染症の重症化の危険性が高い高齢者等への感染予防対策を実施しています。</p>
担当課	保健推進課 電話：0194-61-3315

「市長への手紙」HP掲載データ（令和3年1月）

見出し	0301-12 AEDを各地域の集会場に設置してほしい
ご意見	AEDを各地域の集会場に設置はできないでしょうか。いざという時には、学校や公民館に置いていると思いますが。
回答	<p>久慈市では、小・中学校のほか、市民センター（旧公民館）、スポーツ施設などの公共施設へのAEDの配置を進めています。設置場所としては、多くの方が利用する施設であり、緊急事態に備え、誰でもアクセス可能で、設置の効果が活かせると判断した施設に配置をしています。</p> <p>一方、地域の集会場については、常時開館の施設ではないことから、設置の効果が得られにくいと考えられ、市が設置することは難しいと考えております。</p> <p>また、AEDは設置するだけでなく、AEDを使える人材を増やすことも重要となります。久慈広域連合消防本部では、AEDの使い方や心肺蘇生法を学ぶ「普通救命講習」を実施しています。地域における講習会の開催等について、支援することは可能ですので、検討される際はご相談ください。</p> <p>なお、保健推進課においては、地域の行事等で、AEDの配備を必要とする場合に、AEDを貸し出しておりますのでご利用ください。貸し出しの際には、普通救命講習等を受講した方を配置することが条件となっております。</p>
担当課	生涯学習課 電話：0194-52-2156

「市長への手紙」HP掲載データ（令和3年1月）

見出し	0301-13 長内町第22地割の道路を明るくしてほしい
ご意見	道路を明るくしてほしいというお願いです。長内町第22地割は街灯が少なく、あっても光りが弱く、とても暗い通りです。小学生からお年寄りまで、歩行者、車、自転車と多くの人を通ります。歩道もないので、歩いていても、車を運転していても危ないと感じます。
回答	<p>ご提言いただいた箇所を確認したところ、灯りが消えている防犯灯がありました。当該町内会に対し、このことを情報提供するとともに、LED灯への更新についても検討いただくようお願いしました。</p> <p>防犯灯の設置や更新については、町内会等との連携により行っているところであり、今後においても市内各地域の安心・安全を守るため、防犯灯の更新と改善に努めてまいります。</p>
担当課	生活環境課 電話：0194-54-8003

「市長への手紙」HP掲載データ（令和3年1月）

見出し	0301-14 河川敷に野球の壁当て施設をつくったらどうか
ご意見	新野球場が建設されると聞いてから数年経ちます。久慈市は野球のレベルが高いと有名です。そこで、河川敷に野球の壁当て施設をつくって見たらどうでしょうか。
回答	<p>市内では野球のスポーツ少年団が活発に活動し、また市内中学校、高等学校や当市出身の選手が、県内のみならず東北・全国規模の大会等で活躍しており、選手本人の努力と野球ご関係者のご尽力により、当市の野球競技力の向上が図られているものと認識しております。</p> <p>新野球場は、平成29年度に策定した総合運動公園整備事業基本計画において整備を計画していますが、平成28年台風第10号や令和元年台風第19号により大きな被害を受けたことや、広域道の駅整備などの優先すべき大型建設事業があることなどから、令和4年度までは関連予算を計上しない方針です。</p> <p>ご提言をいただきました河川敷への野球壁当て施設の設置については、野球に親しむ機会の創出や競技力の向上に繋がるものと考えますが、安全確保対策や、河川災害時の対応があるため、河川管理者である岩手県との協議を要するものであり、また整備財源の確保など様々な課題がありますことから、当面整備は困難であると考えておりますが、既存施設の有効活用による整備の可能性につきましては検討してみたいと考えますので、ご理解くださいますようお願いいたします。</p> <p>市としましては、現野球場の適切な維持管理や、競技団体やスポーツ少年団への財政支援などを通じ、引き続き野球競技力の向上を支援してまいります。</p>
担当課	生涯学習課 電話：0194-52-2156

「市長への手紙」HP掲載データ（令和3年1月）

見出し	0301-15 ギンザケの稚魚の育成に市内の施設の利用を
ご意見	<p>ギンザケ養殖事業について意見を申し上げます。ギンザケ稚魚の確保のため、久慈川漁協の鮭養殖施設の利用を考えたいかがでしょうか。現在、他市の施設から運んでいるようですが、市内で養殖できれば、搬送コストの削減、稚魚の負担軽減、労働力の確保などのメリットは多大であると考えます。</p>
回答	<p>ギンザケ養殖試験に使用している稚魚は、「試験の性格上、適正なデータを把握する必要があることから、生産実績がある市外業者の稚魚を使用している」と試験実施者である久慈市漁業協同組合から伺っています。</p> <p>また、稚魚からギンザケを育成する「市内一貫生産」の体制構築は、非常に重要であると認識しております。</p> <p>ご提言のありました久慈川漁業協同組合のふ化場を使用したギンザケ稚魚の確保については、現在の養殖試験の結果を踏まえつつ、関係団体との連携を図り、可能性について検討を進めたいと考えております。</p>
担当課	林業水産課 電話：0194-52-2122

「市長への手紙」HP掲載データ（令和3年1月）

見出し	0301-16 コロナで中止となった胃がん検診を受診できるように
ご意見	コロナの影響で市の胃がん検診が中止になりました。希望者は市内の指定病院で受診できるようにしてほしいです。1年、検診をとばすには不安があります。
回答	<p>今年度の胃がん検診については、検診開始時期である8月に市内で新型コロナウイルス感染症患者が立て続けに発生したことで、集団検診における感染防止対策の徹底が困難と判断されたことから、やむなく中止としたところです。</p> <p>久慈市では、元気の泉や各市民センターでの集団検診のほかに、国民健康保険山形診療所でも胃がん検診（胃部エックス線検査）を受診することができます。山形診療所での検診は完全予約制となっており、集団検診と同額の自己負担額で受診することができますのでご検討ください。なお、受診の際は事前予約が必要となりますので、ご希望される場合は下記検診予約先へご連絡をお願いします。（ただし、日時の指定はできませんのでご了承願います。）</p> <p>胃がん検診以降の各種健康診査、がん検診は、感染防止対策を行い実施しております。今後も、新型コロナウイルス感染症の感染防止対策と各種検診の実施の両立を図ってまいりますので、ご理解のほどよろしく願いいたします。</p> <p>●検診予約先：久慈市保健推進課（元気の泉内）電話：61-3315</p> <p>●受診までの流れ</p> <p>①久慈市保健推進課に電話をし、山形診療所での検診を希望することを伝える。</p> <p>②後日、久慈市保健推進課から検診日時のお知らせと受検票が自宅に届く。</p> <p>③指定された検診日時に山形診療所に行き、検診を受ける。</p>

	《国民健康保険山形診療所》 住所：久慈市山形町川井 9-44-8 電話：72-2033
担当課	保健推進課：0194-61-3315